

新発田市下水道事業経営戦略の進捗管理について（概要版）【令和7年度決算】

1 進捗管理（モニタリング）の実施

令和6年度に改定した経営戦略において、進捗管理（モニタリング）を実施し、人口や使用料に係る基礎数値、投資・財政計画の計画値と実績値の比較検証を実施するとともに、経営戦略の目標指標の達成状況を検証することとしています。

こうした進捗管理によって把握した内容をもとに、経営方針の見直し等につなげ、今後の経営に活かすものです。

2 下水道事業の概況

項目	単位	計画値	実績値	比較
行政人口	人	90,464	90,219	△ 245
汚水処理人口	人	78,550	79,206	656
汚水処理人口（集合処理に係る分）	人	71,147	71,286	139
水洗化人口	人	48,132	48,313	181
有収水量	m ³	6,231,896	6,310,121	78,225
使用料収入	千円	1,032,251	1,051,320	19,069
使用料単価	円／m ³	165.64	166.61	0.97
汚水処理原価	円／m ³	167.07	144.96	△ 22.11

- 行政人口は漸減傾向で、汚水処理人口・水洗化人口は下水道未普及整備工事の進展に伴い増加傾向にあります。
- 有収水量と使用料収入は、大口事業者の使用量増の影響もあり、計画値を上回りました。
- 汚水処理原価が使用料単価を下回ったため、原価割れは生じていない状態です。

3 投資・財政計画（収益的収支）

（単位：千円）			
項目	計画値	実績値	比較
収益的収入	3,556,401	3,667,257	110,856
収益的支出	3,540,934	3,510,375	△ 30,559
うち 経費（施設の維持管理経費）	680,341	664,369	△ 15,972
うち 支払利息	518,791	523,226	4,435
うち 減価償却費	2,224,439	2,197,650	△ 26,789

- ※税抜額
- 収益的収入での使用料収入の伸びと営業外収益（他会計繰入金）の増の影響もあり、経常利益が計画値を上回りました。
 - 収益的支出のうち支払利息では、経営戦略策定時よりも借入利率が上昇した影響によって昨年度に続いて計画値を上回りました。

4 投資・財政計画（資本的収支）

（単位：千円）			
項目	計画値	実績値	比較
資本的収入	5,413,401	4,489,215	△ 924,186
資本的支出	5,916,262	5,234,410	△ 681,852
うち 企業債償還金（元金）	2,135,407	2,132,376	△ 3,031
企業債残高	40,144,908	38,993,140	△ 1,151,768

- ※税込額
- 資本的収入、資本的支出ともに計画値を大きく下回っていますが、これは工事の一部を次年度に繰り越したこと等により、令和7年度の建設改良費の投資額が当初見込んだ計画値より少なくなったとともに、その財源である企業債や国（県）補助金の収入も減となったことなどが要因です。
 - 企業債残高については計画値を下回りましたが、依然として大きい額です。

5 経営戦略の目標指標

指標	目標値	計画値	実績値
(1)汚水処理人口普及率	90.0% (R15年度末)	86.8%	87.8%
(2)水洗化率	70.0% (R15年度末)	67.7%	67.8%
(3)経費回収率	100.0% (R15年度末)	99.1%	114.9%

経営目標で設定した汚水処理人口普及率、水洗化率、経費回収率の各指標について、計画値を上回りました。

6 モニタリング結果（総括）

経営戦略で定めた経営目標を達成し、おおむね順調に計画を進めている状況です。今後も計画値と実績値に大きな乖離がないか注視しつつ、健全な経営へつなげていきます。